

# 若者視点で新聞製作

## 静岡文化芸術大生 9月本紙掲載へ



静岡文化芸術大(浜松市中区)と静岡新聞社、中日新聞社が連携して取り組む「次世代発想型新聞製作プロジェクト」成果発表会が19日、同大で開かれ、学生5人が製作した紙面をお披露目した。紙面は9月2日付の両社朝刊に掲載予定。

製作した紙面を発表する学生＝浜松市中区の静岡文化芸術大

## 紙面4分割など工夫

学生は昨年9月から、若者をターゲットにした新聞製作に取り組んできた。東京・ハラリンピックのボッチャ個人(脳性まひBC2)で杉村英孝選手(伊東市)の金メダル獲得を報じた同月2日付朝刊をリメイク。紙面製作を担当する両社の整理記者と意見交換を重ねた。

リーダーの文化政策学部3年西家由真さんが学生約60人を前に、工夫した点などを発表した。読みやすいように紙面を4等分したレイアウトや、イラスト、用語解説を付け

たことを紹介した。「アイデアを感じた。参加まれ、面白かった」と西家さんは「新聞は者の考えが集まってい振り返った。誰も取り残さないメディアいろいろなアイデアが生(浜松総局・日比野都美)